

2025年度後期 9/30-1/13 [火曜 5限] 開講

2025年度アジア太平洋研究センター・オムニバス講義
共生社会トピックス

アジア太平洋地域の 国際協力と開発援助

アジア太平洋研究センターは、2025年度後期に各方面でご活躍中の12名の専門家をお招きし、オムニバス講義を開講いたします。アジア太平洋地域についての知見を深めるまたとない機会です。是非、積極的な受講をお待ちしております。成蹊大学全学部生2年生以上が履修可能です。

履修登録が必要です。(対象：2年生以上)

講義詳細はシラバスをご確認ください>>>



1 アジア太平洋地域の国際協力と開発援助：
概要と現状 韓相一
9/30 (アジア太平洋研究センター研究員)

2 竹島(独島)問題の歴史的経緯と展望(仮題)
アレキサンダー・ブフ
10/7 (早稲田大学アジア太平洋研究科教授)

3 ドイツの技術イノベーション：日本との比較(仮題)
アクセル・カーペンシュタイン
10/14 (ドイツ学術交流協会：DAAD東京事務所長)

4 インドー日本の中小企業のコラボレーション
クリシュナスマル・スンダラム
10/21 (KESCO副社長)

5 国際公務員という選択：日本人の国際貢献を
考える(仮題) 近藤 敏夫
10/28 (前アジア開発銀行上級プロジェクトエコノミスト)

6 トルコー日本関係の歴史的経緯と展望(仮題)
アリ・アケミク
11/4 (福岡大学商学部教授)

7 新興国のグローバル化と企業の資本構成(仮題)
林谷 一郎
11/11 (前国際協力銀行 電力・新エネルギー第2部)

8 マレーシアにおける日本学研究：語学教育を
中心として(仮題) ゴライダ・ムスタファ
11/18 (セインズ・イスラム・マレーシア大学准教授)

9 韓国における労働市場・少子化の現状
金 明中
11/25 (ニッセイ基礎研究所生活研究部主任研究員)

10 留学生が日本での就職を選択する要因
カオ・グウェット
12/2 (京都先端科学大学准教授)

11 中国現代政治と開発政策
随 清遠
12/9 (横浜市立大学国際商学部教授)

12 タイーASEANのグローバル・バリュー・チェーン
ウパラット・コーワタナサクン
12/16 (早稲田大学准教授)

13 新興国の現場から考える開発支援
小林 千晃*
12/23 (国際協力機構メキシコ事務所長)

14 アジア太平洋地域の国際協力と開発援助：
総括と展望 永野 護
1/13 (アジア太平洋研究センター所長・経済学部教授)

※使用言語：日本語 授業担当：永野 護 (アジア太平洋研究センター所長・経済学部教授)

*は成蹊大学卒業生

問合せ： アジア太平洋研究センター Center for Asian and Pacific Studies (CAPS)

Mail: caps@jim.seikei.ac.jp Tel:0422-37-3549